

## 2021参議院選挙特集

参議院選挙の告示が行われ、2名が立候補した。

立候補したのは元弁護士で金沢市出身の加能氏（55）と会社員で輪島市出身の石川氏（35）の2名。

どちらも初めての立候補となる。

候補者はどんな人なのか探るべく、5つの質問をぶつけてみた。（回答は右から届け出順）

 加能氏（55）		 石川氏（35）
優秀な人材を確保し、世界のトップを走る企業を支援します。また、交通網を整備することで、商品を円滑に流通させます。	経済対策で何に一番力を入れたいですか？	大企業の本社機能を地方に移転し、都心に集中した経済成長の効果を地方にも届けます。
これからも増える高齢者に対して、利用しやすい医療体制を整えます。身体のだるな部位にも対応できる総合診療医を全国に置き、事前予約システムの完備、無料送迎バスの運行に取り組みます。	社会福祉政策で何に一番力を入れたいですか？	未来を担う子どもたちを支えるために、子どもの医療費を高校卒業まで無償にします。病気やケガの治療だけでなく、健康診断の費用や予防接種代にも適用します。
語学力を備え、海外留学経験を有するグローバルな人材の育成が必要です。	日本のために、どんなことが必要だと考えますか？	格差なく、すべての子どもに行き届いた手厚い教育を行うことが必要です。
語学教室に通っています。英語だけでなく、中国語、ドイツ語、スペイン語を学んでいます。外国の方と直接触れ合う機会をたくさんつくるべきです。	休みの日は何をなさっていますか？	子どもと一緒に、森林公園によく行きます。デンマークでは、自然の中で過ごすことで脳の発達が促され、コミュニケーション能力が伸びると言われています。
弁護士として企業法務を行っていました。新たな事業にチャレンジする企業を間近で見て、支援する体制を整えるべきだと考え、立候補しました。	なぜ立候補を考えたのでしょうか？	デンマークで暮らしていた期間、国全体が子どもを大切に守り育てる姿勢に驚きました。日本もこのように変えていくべきだと思ったからです。